

第4回『禅の里』まちづくり実行委員会

第4回『禅の里』まちづくり実行委員会では、現在までの『禅の里』まちづくりに関する取組みの報告と体制の強化、『禅の里』まちづくり講演会の具体的内容および講演会と同日開催を予定している万灯供養などについて意見交換を行った。

1 開催日時・場所

日時：平成24年1月18日（水）16：00～

場所：永平寺会議室

2 議事次第

- 1) 報告・連絡事項
- 2) 『禅の里』まちづくり実行委員会の体制について
- 3) 『禅の里』まちづくり講演会(案)について
- 4) 万灯供養、冬の燈籠まつり・ICカードについて

3 委員会での議論

1) 『禅の里』まちづくり実行委員会の体制について

- 事務局会議の位置付けを明確にする必要があるため、「業務を企画して」を追加した上で、体制に永平寺町を追加することまた、大久保利一氏の棟梁を削除すること。

実行委員会の体制について、指摘事項を踏まえた内容で承認いただいた

2) 『禅の里』まちづくり講演会(案)について

(1) 広報について

- 講演会の開催等について、テレビ局を通じたPRを行う予定である。福井テレビの「おかえりなさい〜い」で1月27日金曜日に放送を予定しており、門前の有志の方に出演をお願いしたい。

また、土曜日の10：30放送の報道番組「座・タイムリー福井」でも今回の取り組み、スキームを紹介したいと考えている。

スタジオでの収録は2月9日金曜日を予定。放送日の確約はできないが現在のところ2月11日を予定している。こちらにも出演をお願いしたい。

講演会当日も講演会のほか万灯供養の撮影を予定している。

出演者へは個別に調整することとし、テレビでの報道について了承いただいた

(2) 駐車場人員配置

- 永平寺町には、第三駐車場の除雪と、駐車場からバス停間をマイクロバスでの輸送をお願いしている。
- 駐車場の案内看板について、講演会参加者以外の利用により満車になることを避けるため、「冬の灯籠まつり」を削除する。

万灯供養実施の際の永平寺内の内部動線については事務局あずかりとしたほか、駐車場への人員配置については個別に協議調整することとした。

(3) 警察・消防協議

- 観光協会より警察へ灯籠まつりなどの実施について打診をしており、内諾は頂いている。一方通行規制についても明日正式に書類を提出する予定。
- 消防関係には観光協会より事前に報告を行う。
- 灯籠まつり、講演会の開催について、瓦版を全戸配布するので、地域全体の会として地域内で周知いただきたい。

事務局長より、安全管理について、十分な配慮をする旨の指摘をうけた

3) 万灯供養、冬の燈籠まつり・ICカードについて

(1) 万灯供養

- 山門のそばの階段の両側にろうそくをあげたい、講演会への参加者に献灯していただきたいと考えている。
- ろうそくは門前観光協会で準備いただき、燭台については永平寺で用意する。

ろうそくの販売、献灯の方法、参加者の動線について、門前観光協会と永平寺で別途協議調整を行う

(2) 冬の燈籠まつりプログラムについて(観光協会)

- トイレ上の駐車場で生姜湯の配布を行う。涅槃団子配布時に投票券を配布し雪だるまコンテストの参加者募集は1月22日に永平寺町全戸に配布する予定である。
- 募集チラシは、素案をベースに門前観光協会で作成する。

雪だるまコンテストの実施については、門前観光協会に一任する

(3) ICカード説明

- ICカードに使用している写真の著作権を確認しが必要。
⇒確認の上、永平寺、物産協会に確認の上、カードに掲載する。
- カードリーダーの操作説明は直前ではなく、2月上旬に実施していただきたい。
⇒カードリーダーの説明について2/5の実施に向けて調整する。

4) その他

- 講演会参加者の正式な募集はいつからおこなうのか。
⇒実行委委員会での承認を終えれば開始を行う。
- 当日の本人確認の方法について確認させてもらいたい。
⇒講演会参加者には、駐車場の案内とあわせてハガキを送付する。

門前観光協会に対し、各パートの責任者を決め、積極的な参画を求める意見があった

- 5) 24 年度文化庁補助申請について
申請内容については事務局に一任いただく旨承認いただいた

図 第4回『禅の里』まちづくり実行委員会の様子

